

育 Me 科 学習指導案「正しく聞き取ろう」

○ねらい

大切なことを聞き逃さずに、不明瞭なところを質問し確認するためのスキルを身に付ける。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
導入	<p>1 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の学習「不快な気持ちの伝え方」をペアで確認する。 <p>2 学習内容の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時は「正しく聞き取る」ためのスキルを身に付けること、そのために絵を描きながらトレーニングすることを確認する。 ・教師の指示を聞いて、児童が用紙に絵を記入する。(1回目) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①こぶしより小さい円を描きます。 ②その中に2周分の渦巻きを描きます。 ③円の下に幅1cm、長さ3cmくらいの棒をつけます。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が書き終えたあとに、見本の絵を提示する。 ・同様に教師の指示を聞いて、児童が用紙に絵を記入する。(2回目) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>① ② ③</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで確認後、全体で確認する。 ・白紙の用紙を配付する。1枚の用紙に何度も描けるよう、用紙を折って(2つ折り)枠を作るように伝える。 ・作業の進捗を確認しながら指示を出す。 ・2回目は難易度をあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「おかめのあいさつ」を用いる。 ・正しく聞き取るスキルを身に付ける時間であることから配付する用紙も罫線を引き付いたものではなく、指示を聞いて分割できるよう白紙のものを配る。
	<p>〈正しく聞き取るためのスキル1〉</p> <p>①相手の言葉に集中する。②具体的な点に注目する。③5W1Hに注目して質問する。④丁寧な言葉で質問する。</p>		
	<p>3 本時のめあての掲示</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>大切なことを聞き逃さず、わからないところは質問して、相手の話したことを正しく聞き取ろう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・5W1Hを説明する。 	
展開	<p>4 グループ活動1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3人1組でグループをつくる。(1人が出題者、2人が絵を描く) ・グループに絵カードを合計3枚配布する。1枚ずつ封筒に入れ、中身が見えないようにし、封筒には番号(A,B,C)をつけ、Aから順番に行く。 ※配布する絵はスライド資料を参照 <p>〈活動のルール〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝える側は、わかりやすく伝えることを意識する。 ・聞き取り絵を描く側は、1人2回まで質問してよいことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色の指示まで入れると情報量が多くなるため。絵は全てモノクロのものにする。 ・一言で伝わらないよう、(キャラクターを用いないなど)絵の内容は配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝える側に「相手に伝わる話し方」を意識させる。 ・ぶっきらぼうな質問の仕方にならず、相手に分かりやすく質問するよう促す。
まとめ	<p>7 ふりかえり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容を振り返り、振り返りシートを記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートを利用し、日常生活での聞く姿について明確に振り返らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の生活の中で児童が上手に話を聴けなかったときは、本時の学習内容を想起させ、質問することを促したい。
	<p>【出口での児童の姿】</p> <p>「日常生活の中で、相手の話をしっかりと聞けていない、理解できていないときがあるので、今日の学習内容を意識して聴けるようにしたい。」</p>		